

令和6年度 徳風高等学校（全日型）・徳風技能専門学校高等課程 【 学年・コース 】 年間指導計画

2024/5/10

学年	学年スローガン	目指す状態	実践内容
1学年	みんなで「楽しい」をつくる	○自主性と協調性を持ち合わせた生徒 ○自信を持ち、自己肯定感の高い。 ○わからないと素直に言える。 ○自らゴミが拾える。 ○正しい服装を守る。 ○自ら挨拶できる。 ○自他共に認め合える環境。	○ほめる教育、否定から入らない。緩い指導にしない。 ○教室等の環境管理・保護を教員から始めていく。 ○見て見ぬふりをしない。生徒指導部に頼り切らない生徒指導。 ○普段からの声掛けやコミュニケーションをしっかりとすることで、何でも言い合える関係性を作る ○色々な特徴を持つ人がいることを、各HRや人権学習等を通じて学び、他の生徒を認めることができる環境を作る。
2学年	No choice No future ～選択なくして、未来なし～	○物事をみずから考え、選ぶことが出来る、そして行動にうつせる。 ○「ありがとうございます」などのあいさつなどをきちんと言うこと、気持ちを伝えることができる。	○すべての指導の際、自分でも事態を考えさせ、問題解決に必要な行動をさせる指導をする。 ○進路指導の際、今の進路は自分にあっているのか、確認し進路実現にむけ指導をする。 ○自分に関わっている人間に対し、「感謝」の気持ちを忘れないように、挨拶や職員室への入室態度の指導をしていく。
3学年	真剣勝負	○進路決定による達成感を感じられる。 ○毎朝自分から先に先生に挨拶ができる。 ○将来に必要な基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。	○朝の挨拶やHRや放課後での会話を積極的に増やし、先生と生徒との関わり合いを増やす。 ○人前で目を見て話すことが苦手な生徒が多くいることから、面接練習の回数を増やす。
生徒会	温故知新 ～勇気を持って前進する～	○生徒の規範となる学校生活を主体的に過ごしている。 ○生徒や先生から応援される生徒会。 ○役員一人一人が自分の意見を持ち、引継ぎをする時に、「いい生徒会だった」と思える。	○生徒の意見を取り入れ挑戦し続けることを可能にする。 ○自分の利益ではなく、学校全体のことを考える機会を増やす。 ○生徒一人一人が活躍する場や機会を計画的に設定する。 ○ボランティアなどへ積極的に参加し取り組む。

コース	コーススローガン	目指す状態	実践内容
総合	『最強の常識人!』の育成	明確化された「目指すコース像」とコースとしての存在意義の共通理解の下、生徒が課題研究を中心とした学習活動に意欲的に取り組み、希望進路を実現して社会参加を果たしている。	○入学者増につながる総合コースの方向性の明確化。 ○「スポーツ講座」の特色化・魅力化を図る。 ○「基礎教養講座」の新設。
ドッグケア	犬と共に高みを目指して	全職員が「目指すコース像」について共通理解をしたうえで共通実践し、生徒が生き生きと学習活動に取り組み、希望する進路を実現している。	○授業時間数を確保するため、長期休業中に集中実習の実施数を増やす。 ○進路開拓のため、事業所訪問を行い、見学先やインターンシップ先を増やす。 ○愛護精神の向上のため、動物愛護センターや動物保護団体と連携し、ボランティア活動等を行う。
パソコン	可能性の発見 ～イメージのカタチを追い求めて～	全生徒が複数の検定試験を受験し、合格している。また、個別に設定された目標の実現に向け自主的に学習している。	○基本的な情報機器の利用ができ、それを踏まえ日常生活で活用する能力を育成する。 ○Office系の検定を取得する。(日検3級合格延べ50名以上、2級合格延べ15名以上、1級以上延べ5名以上を目標) ○パソコン各分野の基礎を学び、動画、Web、プログラミング等の活用能力を身に付ける。
日本語	前へ、先へ、外へ	進学希望の生徒は日本語能力試験(JLPT)の「N2」、就職希望の生徒は「N3」にそれぞれ合格し、希望進路を実現している。また、日本語指導を必要とする外国籍生徒等に対する後期中等教育の在り方について、本コースがその教育モデルとして広く認知されている。	○日本語能力試験(JLPT)の「N2」ないし「N3」合格に向けた指導強化をする。 ○進路決定に向けた企業見学やオープンキャンパスへの積極的参加する。 ○他の学年・コースとの積極的交流(合同学級を含む)と地域交流等の課外活動への参加する。 ○2学年でのインターンシップの継続実施をする。

月	主行事	1学年		2学年		3学年		生徒会 活動内容
		内容	指導方法	内容	指導方法	内容	指導方法	
4月	始業式・入学式 個別面談(二者) 3年進路説明会	校外学習事前指導	協調性について考えさせながら、他人の意見と自分の意見をまとめる力を身に付けさせる。	提出物指導	進路指導の一環で、提出期限を守ることの大切さを伝えていき習慣を身に付けさせる。	頭髪服装指導	3年生になり、進路決定するために、身だしなみを整えることの大切さを学年集会で講話する。1学期開始時の頭髪服装指導を徹底していく。	入学式 新入生歓迎会 部活動勧誘
5月	校外学習 中間試験	中間試験指導	成績が後の進路実現に大きく影響してくることを伝え、自分の苦手教科も取り組ませる。	校外学習指導 中間試験指導	自ら考え行動できるよう各班で事前に話し合いをさせる。マナーを守る大切さを身に付けさせる。 中間試験事前の提出物等の確認・指導。	校外学習指導 中間試験指導	校外学習を通じて、コミュニケーション能力を鍛えていく。1学期の成績が非常に大切になることを理解させる。苦手分野等を自ら教員へ尋ねに行かせて、進路に結び付ける指導をする。	
6月	公開授業 1年進路説明会 期末試験	進路指導	進路について考えられるガイダンスや説明会などに積極的に参加するように促す。	デュアルシステム指導 期末試験指導	デュアルシステム事前指導(挨拶、礼の仕方)職員室への入室態度指導を強化する指導。試験前の提出物等の確認・指導をする。	進路指導 期末試験指導	履歴書やエントリーシートの作成を指導する。 期末試験に向けて全力で取り組めるように指導する。	
7月	人権学習 キャリア教育 終業式	人権学習 夏休み事前指導	人権学習の必要性から説明する。夏季休暇中の生活習慣の乱れが新学期の学校生活に影響することを理解させる。	人権学習 デュアルシステム指導 体育祭事前指導	デュアルシステム事前指導。(訪問先へのアポイントメント指導等) 体育祭にむけて、協調性の大切さを学ばせる。	人権学習 キャリア教育指導 頭髪服装指導	夏休み期間の登校日を設定させ、特に面接指導を実施する。 4月から継続指導になっている生徒の継続指導。	オープンキャンパス
8月	職員校内研修 オープンキャンパス					進路指導	生徒登校日設定し、面接指導を中心に進路実現できる状態まで指導する。	
9月	始業式 個別面談(二者) 体育祭	長期休暇後指導	個別面談等で自分から話させることで自主性を身に付けさせ、その内容を共有する。	体育祭指導 修学旅行事前指導 文化祭指導	体育祭で学んだ協調性や集団行動を文化祭や修学旅行に役立てていけるように指導する。事前学習にて、知識を高めて修学旅行が有意義なものになるよう指導する。	頭髪服装指導 体育祭指導 進路指導	最後の体育祭に向けて全力で取り組む姿勢を指導する。進路については引き続き面接指導を中心に指導する。	オープンキャンパス 体育祭
10月	オープンキャンパス 中間試験 2年進路説明会	文化祭指導	挨拶指導や清掃指導を徹底し、秩序を持った内容の文化祭にできるように指導する。	中間試験指導 修学旅行事前指導 文化祭指導	2年次の成績が3年次になった時に大きく影響することを理解させる。 班別研修にて旅行先の地理など、歴史的な所などを調べさせる。 一人一人が役割を理解して、お互い協力しながら準備させる。	中間試験指導 進路指導	中間試験に向けた提出物及び学習指導。生徒全員の進路状況を把握し、進路が決まっていない生徒の指導を行う。	オープンキャンパス
11月	文化祭 2年修学旅行	期末試験指導	苦手教科等の理解していない箇所をそのままにせず試験に臨めるように指導する。	修学旅行事後指導 期末試験指導	班別研修にて、修学旅行で学んだことや経験したことなどをまとめてしおりを完成させる。 試験に向けて、気持ちの切り換えをさせる。	文化祭指導 進路指導	最後の文化祭に向けて全力で取り組む姿勢を指導する。継続的に進路未決定者の指導をする。	オープンキャンパス 文化祭
12月	期末試験 人権学習・キャリア教育 終業式	人権学習	インターネット使用の仕方を、実際に自分たちに起こった事例を考えさせながら身に付けた知識を自分たちの生活に活かせるように指導する。	人権学習 キャリア教育指導	進路指導(冬休みの0Cなどへの参加・就職であれば、ネットなどを使い情報収集をさせる)	人権学習 期末試験指導	期末試験に向けた提出物及び学習指導。	オープンキャンパス 赤い羽根共同募金
1月	始業式 3年単位認定試験	長期休暇後指導	年末年始での出来事を聞き、気持ちや体調の変化を捉え、その場に合った指導や声掛けを徹底する。	長期休暇後指導	個別面談を通して、進路希望の確認をして、次年度の準備をしていく。 進路が近づいていることを学年集会等で講話して意識を高める指導をする。	単位認定試験指導 進路指導	事前の学習準備を指導し、卒業するための単位修得として、強い意思を持って試験に取り組めるように指導する。	生徒会選挙
2月	三送会 12年単位認定試験	単位認定試験指導	進級において非常に重要であることをHR等で説明し、進級まで手を抜かずに進めていけるように指導する。	単位認定試験指導	2年生が終わり、3年生が目の前までできていることを認識させる。試験を受ける大切さを学年集会等で伝える。提出物の期限も今後継続的に指導する。	進路指導	生徒全員が進路決定でき、達成感を感じてもらうように指導する。	三送会
3月	卒業式 人権学習・キャリア教育	進級指導	先輩になることを自認させ、自ら身だしなみを正すように働きかける。 2年生から進路が始まることを意識させる。	人権学習 キャリア教育	進路実現に向けて、身だしなみや言葉遣い等の大切さを教える。あいさつや返事をする場合の声の大きさ等を指導する。	卒業式	式典に向けての事前指導を行う。	卒業式